

令和5年3月22日

練馬区食育推進ネットワーク会議（第8期）

食育推進ボランティアの活動について

1 食育推進ボランティア講座、継続講座の実施

地域で食育活動を進める人を増やすことを目的に、食育推進ボランティア講座を実施している。さらに修了生等を対象に、継続した支援を行っている。

(1) 食育推進ボランティア講座（5日制）

令和3年度 受講者数 延178名

	日程	内容
1	令和3年4月10日	ねりまならでの食育（健康推進課栄養食育係）
2	4月24日	普通に食べることの意味（群馬大学名誉教授 高橋 久仁子）
3	5月15日	食中毒予防について（生活衛生課食品担当係長・健康推進課栄養食育係）
4	5月29日	乳幼児～学童期の子どもの心理について （NPO 法人青い鳥なんでも相談室）
5	6月12日	地域で食育活動をするために （健康推進課栄養食育係・食育推進ボランティア）

令和4年度 新型コロナウイルス感染症の影響により中止

(2) 継続講座

ア 令和3年度 3回実施（受講者数 延91名）

	日程	内容
1	令和3年10月22日	高齢者のためのちゃんごはん（健康推進課栄養食育係）
2	11月26日	食を通して子育てを考える （NPO 法人青い鳥なんでも相談室 岡村 佳子）
3	12月10日	調理上の衛生について・グループワーク（健康推進課栄養食育係）

イ 令和4年度 5回実施（受講者数 延103名）

	日程	内容
1	令和4年4月23日	食育推進ボランティア活動計画および令和3年度活動報告 （健康推進課栄養食育係／食育推進ボランティア）
2	6月28日	高齢者のお口の健康と食事について（日本大学歯学部 阿部 仁子）
3	9月15日	子どもの心理と食について （NPO 法人青い鳥なんでも相談室 岡村 佳子）
4	11月25日	普通に食べるという事（群馬大学名誉教授 高橋 久仁子）
5	令和5年1月17日	令和4年度食育推進ボランティア活動報告について （健康推進課栄養食育係 食育推進ボランティア）

2 ちゃんごはんプロジェクト

平成 27 年度からは食育推進ボランティアとの協働により、健康的な食事作りの体験事業「ちゃんごはんプロジェクト」を実施している。

① 令和 3 年度

新型コロナウイルス感染症の影響により、小学生対象は従来のちゃんごはんを変更し Zoom を活用したオンライン講座を開催した。

高齢者対象についても、デモンストレーション版に変更して実施した。

ア 小学生対象 実施数：2 回（オンラインでちゃんごはん）

参加者数：延 6 名 活動した食育推進ボランティア数：延 2 名

イ 高齢者対象 実施数：5 回（高齢者のためのちゃんごはんデモンストレーション版）

参加者数：延 88 名 活動した食育推進ボランティア数：延 6 名

② 令和 4 年度

令和 4 年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、小学生対象オンラインや Youtube での配信、高齢者対象にはデモンストレーション版に変更して実施した。

ア 小学生対象 実施数：3 回（オンラインでちゃんごはん・Youtube 配信）

参加者数：延 8 名 活動した食育推進ボランティア：延 3 名

イ 高齢者対象 実施数：15 回（高齢者のためのちゃんごはん）

参加者数：延 168 名 活動した食育推進ボランティア数：延 21 名

3 食育キャンペーン等における活動

令和 3・4 年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、食育キャンペーンは実施なし。

4 今後の展開について

(1) 食育推進ボランティアとの連携による地域での食育の展開

現在、食育推進ボランティアは 62 名であり、「ちゃんごはんプロジェクト」等で経験を積んだ食育推進ボランティアが、地域で独自のボランティア活動を展開しているケースもある。区民ならではの視点で地域のニーズに応じた活動を行っている方もいた。しかし、コロナ禍によりなかなか活動できなかつた方が多かつた。

(2) ちゃんごはんプロジェクト 実施方法の検討

コロナ禍により、令和 3・4 年は地域施設での調理や試食を伴う事業が実施困難だった。オンラインを活用したちゃんごはんを実施したが、オンラインのハードルがあるのか集客が難しかった。しかし、実施した子どもは料理に対し自信が付き、食の自立により結びついてくるため、今後もオンラインの活用は検討していきたい。また高齢者へも簡単にできる主菜のデモンストレーションでの実施は今後も続けていき、より利用しやすいテキストへの見直しを図っていく。